

2024年4月26日



サンケイスポーツ × 甲子園歴史館 特別企画
星野伸之氏（阪神タイガース OB） × 祇園（吉本興業）
特別トークショーを5月19日（日）に開催！

（協賛：フジミツ株式会社）

阪神電気鉄道株式会社（本社：大阪市福島区、社長：久須勇介）が運営する甲子園歴史館では、サンケイスポーツ協力の下、5月19日（日）の阪神タイガース対東京ヤクルトスワローズ戦の試合前に特別企画のトークショーを開催します。

今回のトークショーは、ゲストとして阪神タイガースのOBで同紙の評論家である星野伸之氏、虎-1 グランプリ2022チャンピオンでもある祇園のお二人、更に司会としてフリーアナウンサーの梅田淳氏をお招きして、2024年シーズンの阪神タイガースの戦いや今シーズンの展望などについて、大いに語っていただきます。チケットは4月27日（土）からオンラインで販売します。

トークショーの概要は次ページ以降のとおりです。



<星野伸之氏>



<祇園>



<梅田淳氏>

【星野伸之氏（タイガース OB）、祇園（吉本興業）によるトークショーの概要】

- 1 開催日時：5月19日（日） 12：00～13：00（予定）
- 2 ゲスト：星野伸之氏（阪神タイガース OB）
祇園（吉本興業）
フリーアナウンサー 梅田淳氏
- 3 開催場所：甲子園歴史館 多目的ホール（甲子園プラス3F）
- 4 参加料金：おとな4,000円、高校生3,500円、こども（4歳～中学生）3,000円
※ 甲子園歴史館入館料（当日1回限り）が含まれます。
トークショーの前後いずれかでご入館ください。
※ 甲子園歴史館倶楽部会員は割引があります。専用 URL でご購入ください。
※ 別途、システム利用料・発券手数料がかかります。
- 5 人数：156名（予定）
- 6 内容：
 - ① トークショー、質疑応答
 - ② 星野伸之氏、祇園との写真撮影（参加者全員）
※ 1グループ1枚の写真撮影をお願いします。
※ お客様ご自身でカメラのご準備をお願いいたします。
 - ③ 阪神タイガース現役選手のサインボールプレゼント（抽選で3名の方）
※ 選手をお選びいただくことはできません。
※ サインボールの転売はご遠慮ください。
 - ④ 甲子園歴史館入館（当日1回限り、自由見学）
※ イベント前後にご入館が可能です。
※ トークショーのチケットを甲子園歴史館受付（甲子園プラス2F）にご提示ください。
※ 甲子園歴史館は一度出られると再入館ができません。
※ 当日の甲子園歴史館の営業時間は9時～18時（最終入館17時30分）です。
- 7 購入方法：「ローソンチケット」でご購入ください。
《ローソンチケット》 <https://l-tike.com/koshienrekishikan-0519/>
《受付期間》4月27（土）10：00から5月19日（日）11：59まで
※ 購入には、ローソンWEB会員（無料）の事前登録が必要です。
※ 購入は先着順です。定員に達し次第、受付を終了します。
※ オンラインでのみ購入可能です。
※ 1回に2名様まで購入可能です。
※ 参加料金は、クレジットカードでのお支払いとなります。
※ 購入後のキャンセル、払戻しはできません。

《ご注意》 状況によりイベントを中止、内容を変更する場合がございます。

【星野伸之氏のプロフィール】

1966（昭和 41）年 1 月 31 日生まれ、58 歳。北海道旭川市出身。旭川工高から 83 年にドラフト 5 位で阪急（現オリックス）に入団。87 年から 11 年連続 2 桁勝利をマークし、89 年と 96 年に最高勝率。2000 年に阪神に FA 移籍。02 年に引退後はオリックス、阪神で投手コーチを歴任。通算 427 試合に登板し、176 勝 140 敗 2S、防御率 3.64。

【祇園のプロフィール】

吉本興業に所属するお笑いコンビ。ボケ担当の木崎太郎（きざき・たろう）は 1985（昭和 60）年 12 月 27 日生まれ、38 歳。大阪府枚方市出身。ツッコミ担当の櫻井健一郎（さくらい・けんいちろう）は 1984（昭和 59）年 6 月 18 日生まれ、39 歳。京都府京都市出身。2008 年 4 月に結成。NSC28 期出身。18 年に第 53 回上方漫才大賞・新人賞受賞。21 年に SDGs-1 グランプリ 2021 優勝。22 年には阪神を題材にした漫才で「タイガースファン」を笑わせるための大会「虎-1 グランプリ」で初代年間チャンピオンに輝いた。

【梅田淳氏のプロフィール】

1961（昭和 36）年 1 月 10 日生まれ、63 歳。岐阜市出身。日大芸術学部を卒業後、83 年に関西テレビ入社。ハイテンションのアナウンサーとして人気を集め、2003 年には阪神優勝の実況も努めた。04 年 3 月末に退社。現在はバラエティー番組やスポーツリポーターなどとして活躍。追手門学院大学客員教授。

阪神グループは、「「たいせつ」がギュッと。」のブランドスローガンの下、これからも一人ひとりのお客様の“たいせつ”と向き合い、グルーパー丸となって阪神らしいブランド体験を提供し続けることで、その信頼と期待に応えてまいります。